1 実施中の施策(R5年10月末時点)

NO	事業	内容	進捗
1)	脱炭素化ガイドブック作成	具体的な脱炭素経営の取組方法や身近	
		な事業者の取組事例、国・県・市等の	• 2, 000部作成済
		各種補助金等の支援メニューを掲載し	・シンポジウム等で事
		たガイドブックを作成	業者に配布し、脱炭
		・予算額:1,000千円	素経営を促進中
		作成部数:2,000部	
2	脱炭素経営に向けた計画 策定の補助	脱炭素経営に向けた設備導入計画策定	
		に係る費用(専門家による省エネルギ	
		一診断費用、コンサルティング費用等	
		含む。)を補助	申請件数:18件
		・予算額:30,000千円	(予算上限到達)
		・補助率:2/3	
		・上限額:2,000千円	
		・予定件数:15社	
3	脱炭素経営に向けた設備導入の補助	策定した計画に基づく脱炭素化に資す	• 申請件数: 0件
		る設備等導入に係る費用を補助	※計画策定後に設備導
		・予算額:10,000千円	入となるため、現状
		・補助率:2/3	0件。年度末には予
		・上限額:最大5,000千円	算上限到達見込み。

2 議論中の施策

(1) 脱炭素化技術事業化可能性調査支援

- ・新事業の事業化プロセスにおいて、研究開発・試作・実証(R&D)については国や県の補助があるが、その前段階である事業化可能性評価(F/S)については補助がない。
- ・市内企業の脱炭素化技術について、くれ産業振興センター事業「産学連携スタート補助 金」に脱炭素促進枠を新設し、市内企業と大学、公設試験研究機関等で構成される産学官 の共同研究グループ等が行う、取組を支援してはどうか。

(2) R6年度以降の脱炭素経営に関する活動

2050年のカーボンニュートラル実現を目指す中、今後も脱炭素経営は中小企業・小規模企業者の課題となるため、ワーキンググループでの活動終了後も継続して支援する方法を議論中

3 呉市中小企業・小規模企業振興基本条例シンポジウム(10月21日開催 参考資料1) 参加者:44名